様式第１号(第4条関係)

市営住宅入居申込書市営住宅入居申込書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 希望する住宅名 | 勤務先 |  | 連絡先電話番号 |
|  | 勤務先住所 |  | 勤務先 | ―　　　　　　― |
| 現住所 |  | 自宅 | ―　　　　　　― |
| 順位 | 続　柄 | 氏　　名 | 個　人　番　号 | 生年月日 | 職業又は学校（学年） | 勤　　務　　先 |
| １ | 本人 |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ２ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ３ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ４ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ５ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ６ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| ７ |  |  |  | 年 　月 　日 |  |  |
| 現在の住居の　状　況 | 同居世帯数 | 同居者数 | 家賃(間代) | 市町村税の納入状況（該当事項を○で囲んでください。） |
|  |  | 円 | １　完納している。　 ２　滞納しているが分納中である。　 ３　滞納している。 |
| 市営住宅を必要とする理由（該当事項を○で囲んでください。） | １から７のうち住宅に困っている具体的な理由 |
| １　住宅以外の建物又は保安上危険若しくは衛生上有害な住宅に居住している。 |  |
| ２　他の世帯と同居しているため生活上不便を受けている。 |  |
| ３　住宅の間取りと世帯構成人員との関係から、風教上不適当な居住状態である。 |  |
| ４　正当な理由により立ち退き要求を受けているが、適当な立ち退き先がない。 |  |
| ５　住居がないため勤務先から遠隔の地に居住しており、通勤に時間がかかりすぎる。 |  |
| ６　収入に比べ過大な家賃を支払っている。 |  |
| ７　上記１から６までには該当しないが、その他の理由で現在住宅に困っている。 |  |
| 　上記のとおり、市営住宅の入居の申込みをします。　　　　　　年　　月　　日　　フリガナ 　　申込者氏名　　　　　　　　　　　　　　　 　　志布志市長　　　　　様 | 記入上の注意 | １ 各欄は、事実を詳細に記入してください。２ 現住所の案内図を裏面に記入してください。３ 記入に当たっては、ボールペン等を使用し、鉛筆は使用しないでください。４ 提出された書類は、返却しません。５ この申込書に虚偽の記載があるときは、入居後でも入居決定が取り消されます。 | 確 認 欄 |
|  |
| この欄は、記入しないでください。 | 団　地　名 |  | 家　　　　　賃 | 円 | 入 居 可 能 日 | 年　　　月　　日 |
| 番　　号 | 号 | 敷　　　　　金 | 円 | 申 込 番 号 |  |
| 間　取　り |  | 入　居　決　定　日 | 年　　　月　　日 | 当 選 順 位 |  |
|  |  | 入　居　手　続　日 | 　年　　　月　　日 | 収 入 認 定 額 | 円 |
| 現　住　所 |  | 収 入 認 定 額 算 定 表 （この欄は、記入しないでください。） |
| 申込者氏名 |  | １　収入 |
| 現　住　所　の　案　内　図（目標となる建物等を明示してください。） |
|  |  | 氏　　　　名 | 年　　収 | 所　　得 |  |
| １　自宅から勤務先までの通勤に要する時間　　　　　時間　　　分２　通勤に要する１か月の交通費　　　　　　　　　円 | １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| 合計　　(Ａ) |  |
| ２　控除 |
|  |  |  | 該当者数（人） | 控　除　金　額 |  |
| １ | 同居親族等控除 |  |  |  |
| ２ | 老人扶養親族控除 |  |  |  |
| ３ | 特定扶養親族控除 |  |  |  |
| ４ | (特別)障害者控除 |  |  |  |
| ５ | 寡婦(寡夫)控除 |  |  |  |
| 合計　　(Ｂ) |  |  |
| ３　収入認定額収入認定額(Ｃ) ＝ 　　 (Ａ)－(Ｂ) 　　12＝  |  | 円 |  |  |
|  |  |
|  |